

■ 開設年度		■ 開講部局	
2012		共通教育	
■ 科目名			
地域経営入門			
■ 英語科目名			
Regional Management			
■ 前後期		■ 開講区分	■ 科目形態
後期		毎週	講義
■ 単位数		■ 大分類（科目）	■ 中分類（分野）
2		教養科目	分野2
■ 受講学部学科			
全			
■ 担当教員		■ 担当教員所属	
奥健一郎		稲盛アカデミー	
■ 連絡先（TEL）		■ 連絡先（MAIL）	
099-285-8329		koku@eng.kagoshima-u.ac.jp	
■ オフィスアワー（授業時間外の対応）			
講義終了後。もしくは時間調整の上で実施。			
■ 共同担当教員			
なし			
■ キーワード1		■ キーワード2	
社会的貢献意識		専門基礎能力	
■ 授業概要（目的・内容・方法）			
地域経営の向上を、『人間力』の観点からどのように高めていくか、に重点を置く。 企業経営においては、ビジネスモデルや人事制度等を導入するだけではならず、そこに集う社員のベクトルがそろい、モチベーションが高まって初めて向上するのと同じように、地域においても、単に優れた条例・制度を導入するだけで活性化することはあり得ない。 この観点から、いかに地域住民の意識を高め、人間の活性化をもって地域の活性化へと導きだすか、というテーマを種々の観点から探究し、一定の理解を得ることを目的とする。 以上の事項を達成するために、以下の事項に重点を置く。			
1．諸外国の地域マネジメントの実例 2．地域活性化に求められる人間力 3．我が国の地域経営の特色 4．地域に求められるリーダーシップ 5．地域社会の課題			
以上の内容を行うために、 1．ゲストスピーカーの招へい 2．インターンシッププログラムの導入 等々の方法を用いる。			
■ 学習目標			
地域経営の在り方を、地域住民の意識という観点から講義する。諸外国における地域経営のケースも取り上げ、そこから我が国の地域経営の特色を再評価し、結果として、学生に、地域経営の積み重ねが国家経営の向上につながることに對する一定の理解を得ることを目標とする。 その中で日本のリーダーシップを再評価し、次世代を担う人間としてのあり方を学生とともに考えていく授業とする。 自立できる人間形成に重点を置く。			
■ 授業計画（15回に分け、回数、授業内容、自学自習等）			
現代社会において必要とされる地位経営の在り方をを、人間力の問題と関連させながら深めていく。 第1回 はじめに 第2回 地域経営の基本的論点（1） 第3回 地域経営の基本的論点（2）			

第4回 現代における地域経営の特色(1)
 第5回 現代における地域経営の特色(2)
 第6回 地域におけるリーダーシップのあり方
 第7回 ケーススタディ(1)
 第8回 ケーススタディ(2)
 第9回 ケーススタディ(3)
 第10回 ケーススタディ(4)
 第11回 ケーススタディ(5)
 第12回 鹿児島における地域経営の特色(1)
 第13回 鹿児島における地域経営の特色(2)
 第14回 海外の実例
 第15回 結び

■ 受講要件

少人数のクラスとする。受講人数において制限を設ける。

■ 成績の評価基準

授業中の小テストとレポートで総合的に成績評価をする。授業中の小テスト5割、レポート5割が大まかな目安。

■ 教科書

参考書と資料配付を教科書的に利用。

■ 参考書

講義中に指示。

■ その他